

市税（市民税、固定資産税及び市たばこ税）について

企画経営部 市税収納室 市税収納課
市民税課
資産税課

資料 No. 4 市民税及び固定資産税

① 個人市民税及び法人市民税

・減少見込みの理由と明細

個人市民税については、給与所得者（特別徴収（4・5月分、前前年所得に係るもの）、特別徴収（6～翌3月分）、普通徴収の一部）、営業等所得者、農業所得者、その他の所得者、分離課税所得者に大別できます。このうち、税収の8割を占める給与所得者のうち、特別徴収（4・5月分、前前年所得に係るもの）については既に税額は決まっており、特別徴収（6月～翌3月）及び普通徴収の一部については毎月発表される毎月勤労統計調査（兵庫及び大阪）の名目賃金指数と常用雇用指数を反映して税額を算出しています。次に営業等所得者については前年比30%減、農業所得者及びその他の所得者は前年並み、分離課税所得者は20%減としています。

法人市民税については、均等割と国に納める法人税に応じて負担する法人税割とがあり、税収は納税額の上位法人の決算内容により大きく変動します。

当初予算では、法人税割については法人税制の改正（税率9.7%から6.0%へ（資本金等の額1億円以下等）又は12.1%から8.4%へ（左記以外）、事業年度R1.10以降開始分）による税率ダウンの影響としてR3年4月から10月分は前年同月比38.1%減又は30.6%減としました。コロナ禍の影響としては、各法人が受ける影響を算定することは困難なため、リーマンショック時（H19→H21）と同等の影響と見込んだ33.8%減として算出しました。

【R2 決算見込額（11.7億円）からの影響額】

- ・税制改正▲1.8億円、コロナ禍▲1.6億円
- ・均等割は前年度並み（R3当初4.6億円 R2当初4.5億円）

・過去との比較表（5年間）、決算ベース

【個人市民税】

単位：千円

	H27	H28	H29	H30	R1
現年	16,211,647	16,522,841	16,390,540	16,448,415	16,642,450
滞繰	197,341	192,802	199,833	194,178	182,281
合計	16,408,988	16,715,643	16,590,373	16,642,593	16,824,731

【法人市民税】

単位:千円

	H27	H28	H29	H30	R1
現年	1,191,078	1,081,992	1,152,155	1,071,321	1,149,598
滞繰	5,604	4,116	4,435	5,463	3,963
合計	1,196,682	1,086,108	1,156,590	1,076,784	1,153,561

② 固定資産税

- ・減免している件数と金額

単位:円

	減免件数	減免金額		本来(減免しなければ) 入る予定だった金額
		固定資産税	都市計画税	
土地	131	4,437,800	1,136,200	5,574,000
家屋	128	9,804,200	1,947,200	11,751,400
償却	2	115,100	—	115,100
合計	261	14,357,100	3,083,400	17,440,500

※令和2年4月～令和3年1月までの減免実績

- ・減少見込みの理由（都市計画税は含めず）

令和3年度は評価替えの年度であることを踏まえ、以下のとおり予算額を算出しました。

土地については、評価替えにより、令和2年度予算時に比較し0.8%増の59.2億円の調定見込額を算出しましたが、税制改正により税額が増となる土地については据え置く方針となったため、その減収分を0.6億円と見込みました。

家屋については、評価替えに伴う減価及び新・増築見込等から、令和2年度予算時に比較し1.1%減の61.8億円の調定見込額を算出し、新型コロナウイルスに係る軽減措置分※として調定額の約2%である1.3億円の減額を見込みました。

償却資産については、リーマンショック後2年間の増減率が5.5%減であったことを踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大に係る事業者への影響を考慮し、令和2年度予算時に比較し5%減の10.6億円の調定見込額を算出し、新型コロナウイルスに係る軽減措置分※として調定額の15%である1.6億円の減額を見込みました。

※中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に対する軽減措置。

軽減分は国費で補填。

・滞納繰り越し分の内訳と過去との増減比較（5年間）、決算ベース

単位:千円

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		翌年度繰越額	翌年度繰越額	翌年度繰越額	翌年度繰越額	翌年度繰越額
土地	現年分	176,716	172,622	165,702	133,493	136,865
	対前年比	—	98%	96%	81%	103%
家屋	滞繰分	794,658	754,567	641,105	586,067	463,720
	対前年比	—	95%	85%	91%	79%
償却資産	現年分	1,419	838	894	1,484	1,279
	対前年比	—	59%	107%	166%	86%
	滞繰分	3,659	3,732	3,725	2,792	2,307
	対前年比	—	102%	100%	75%	83%

資料 No. 5 市たばこ税について

たばこの売渡本数は前年より5%減の1.3億本と見込む一方、税制改正による税率の変更を反映した結果、予算増となりました。

【一般たばこの税額（千本当たり）】

R2. 4. 1～R2. 9. 30 5,692円 R2. 10. 1～R3. 3. 31 6,122円

R3. 4. 1～R3. 9. 30 6,122円 R3. 10. 1～R4. 3. 31 6,552円